



湯沢市ビジネス支援センター ゆざわ-Biz

駅通り商店街にある湯沢市ビジネス支援センター“ゆざわ-Biz”は、市が運営する中小事業者のための無料の経営相談窓口です。ゆざわ-Bizでは、事業者の強みを見つけ出し、それに磨きをかけることで、売上げを伸ばす一つのきっかけにします。
☎56-7117



▲川漁師の漁師飯として古くから伝わる鮎出汁のきりたんぼ

ゆざわ-Bizでは、事業者の皆さんがクラウドファンディングで新商品開発などのプロジェクトを行う際のサポートもしています。インターネットを通じて広く支援金を集めるというクラウドファンディングは、近年単なる資金集めというより、新商品を開発する際のマーケティング（市場調査）にも利用されることが多くあります。ゆざわ-Bizでは、クラウドファンディングで支援を募る際に重要となる商品の開発ストーリーをはじめとした文章作成のほか、内容の構成や画像の作成、そして資金提供者へのリターン（お返し）の商品設計なども支援しています。

鮎の養殖と鮎料理の提供をしている鮎乃家では今回、「川漁師」の「漁師飯」として古くから伝

わる鮎出汁を用いたきりたんぼ鍋セットを商品化しました。産卵期を過ぎて黒く変色し、売り物に適さなくなってしまった鮎を廃棄せず、焼き干しにして出汁を取って有効活用するという新たな商品開発です。ゆざわ-Bizのサポートの下、クラウドファンディングの「CAMPFIRE」で募集したところ、当初設定していた金額の約20倍以上の支援が集まりました。クラウドファンディングは全国のかたがたに向けた情報発信と同様の効果があり、訴求のノウハウが重要です。新たな挑戦を行いたい事業者の皆さんはぜひゆざわ-Bizをご利用ください。

広報ゆざわ Connect 読者プレゼント

「鮎乃家」人気商品詰め合わせ

甘露煮の概念を覆す「鮎の甘露煮」に、新感覚の「小鮎のマリネ」。お取り寄せで全国から人気の商品を詰め合わせました。保存料など一切不使用です。



抽選で
5人に
プレゼント

【提供】 鮎の生産と鮎料理 鮎乃家 (☎52-3243)

▶**応募方法** 本ページのハガキを切り取り、クイズの答えとアンケートへの回答を記入してご応募ください。

※クイズに不正解のもの、アンケートの設問1～2への回答がないもの、住所・氏名の記載がないものは無効となりますのでご注意ください。

▶**応募期限** 令和6年5月31日(金)(当日消印有効)

※当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

広報ゆざわ Connect 読者プレゼントクイズ

JAこまち花卉部会の24人が生産している、今号の表紙を飾った花の種類は？

ギキョウ

(カタカナ3文字でお答えください。ヒント 本紙31ページ)

アンケート

設問1. 今号の広報ゆざわの読みやすさ・見やすさについてお聞かせください。

当てはまるものの□にチェックを入れてください。

満足 普通 不満

※その理由や、特にどの記事が読みやすかった（読みづらかった）かをお聞かせください。

アンケート

設問2. 今号の広報ゆざわで「ためになった・興味を持った」などの記事をお聞かせください。

例) ○○ページの○○、info○○

・以下は「広報ゆざわへの投稿」や「市へのご意見・ご提言」など、自由にお使いください。電子メール (koho@city.yuzawa.lg.jp) でも受け付けています。